

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。

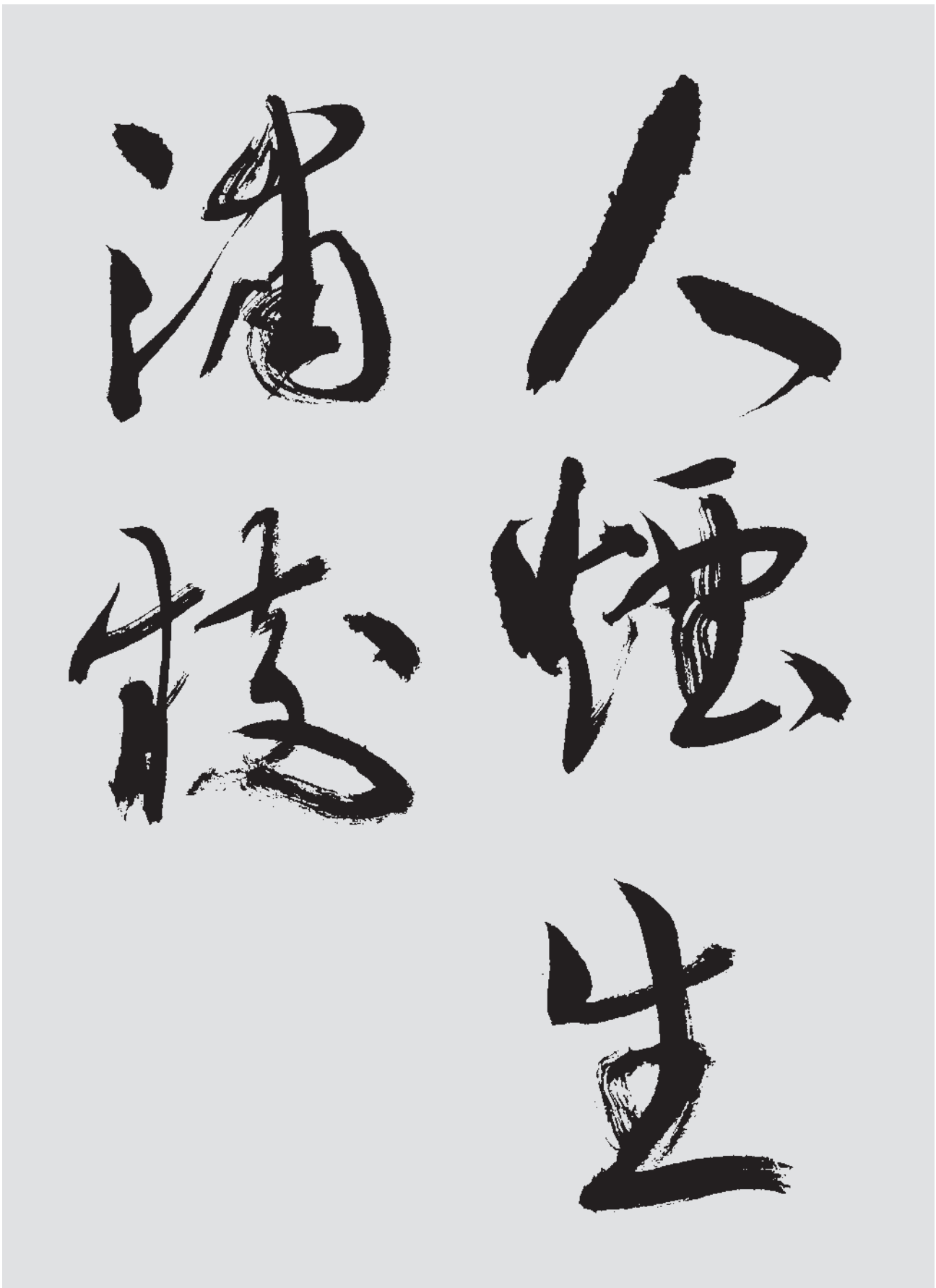


人煙浦樹に生ず

高 木 聖 雨 先生

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。



人煙浦樹に生ず  
じんえんほじゅしょう

高 木 聖 雨 先生

# 条幅かな

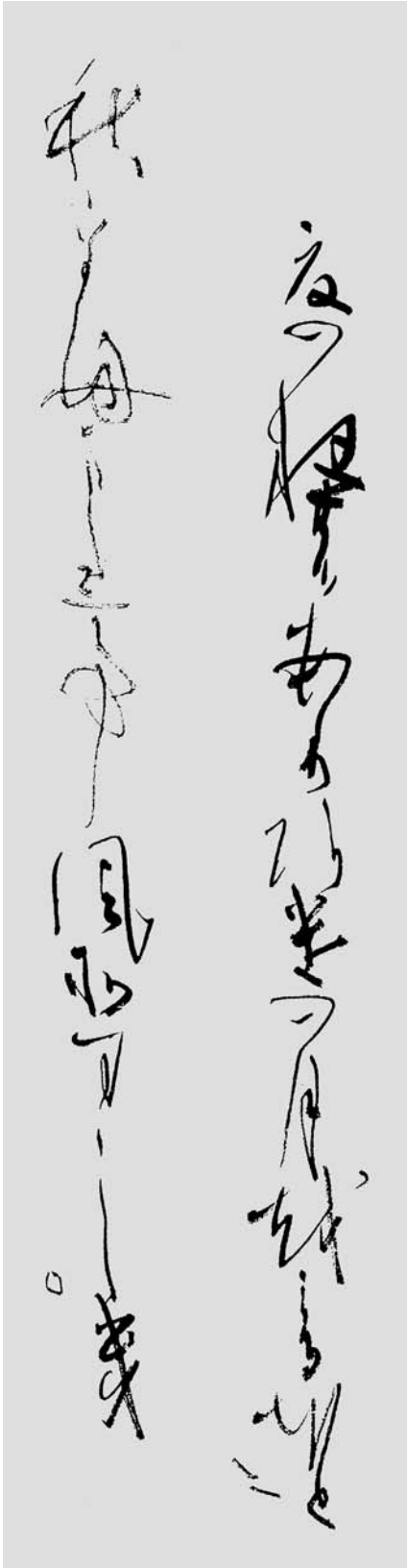
# 条幅規定

C部 (二段以下)

A部 (準五段以上)

B部 (四段~準三段)

夏の夜の有明の月を見るほどに秋をもまたで風ぞ涼しき (藤原師通)



※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左側下部に添え書きして下さい。

前後赤壁賦 (元・趙孟頫)

道士羽衣褊褌過於皋之下捐余而言曰赤

浮 乗 清 郷 先 生



道因法師碑 (唐・歐陽通)

論義肅然改容沈吟久之方用酬遣法師抗音



条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

(7月10日締切)

半紙規定 (一)

曹全碑 (漢・作者不詳)



都尉祖父鳳

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

都・尉・  
祖・父・鳳  
は

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕

(7月10日締切)

半紙規定 (二)

九成宮醴泉銘 (唐・欧陽詢)



甘氷凝鏡徹用

清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書  
〔二級以下〕楷書

甘く、氷凝鏡徹たり。之を用うるも

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕

(7月10日締切)

本 手 考 参 幅 条

宿昔青雲志蹉跎白髮年誰  
 知明鏡裡形影自相憐  
幽翠書

稻 餅 幽 翠 先 生

宿昔青雲志 蹉跎白髮年 誰知明鏡裏 形影自相憐  
 宿昔青雲の志 蹉跎たり白髮の年 誰か知らん明鏡の裏 形影自ら相憐む

朝 平 霞 山 先 生

可是禪房無熱到 但能心靜即身涼  
 心静即身涼

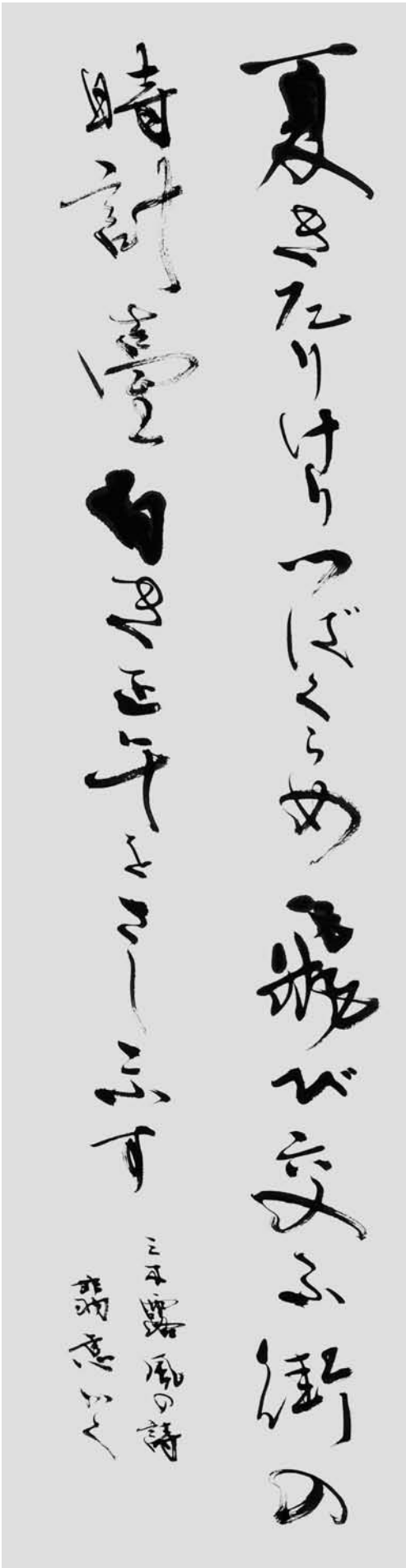
可是禪房無熱到 但能心靜即身涼  
 禪房も暑さは同じであるが、心を静にもてば自ら涼しいものである。

条幅参考手本



加藤紅雲先生

遺却珊瑚鞭 白馬驕不行 章臺折楊柳 春日路傍情  
 珊瑚の鞭を遺却し 白馬驕って行かず 章台楊柳を折る 春日路傍の情



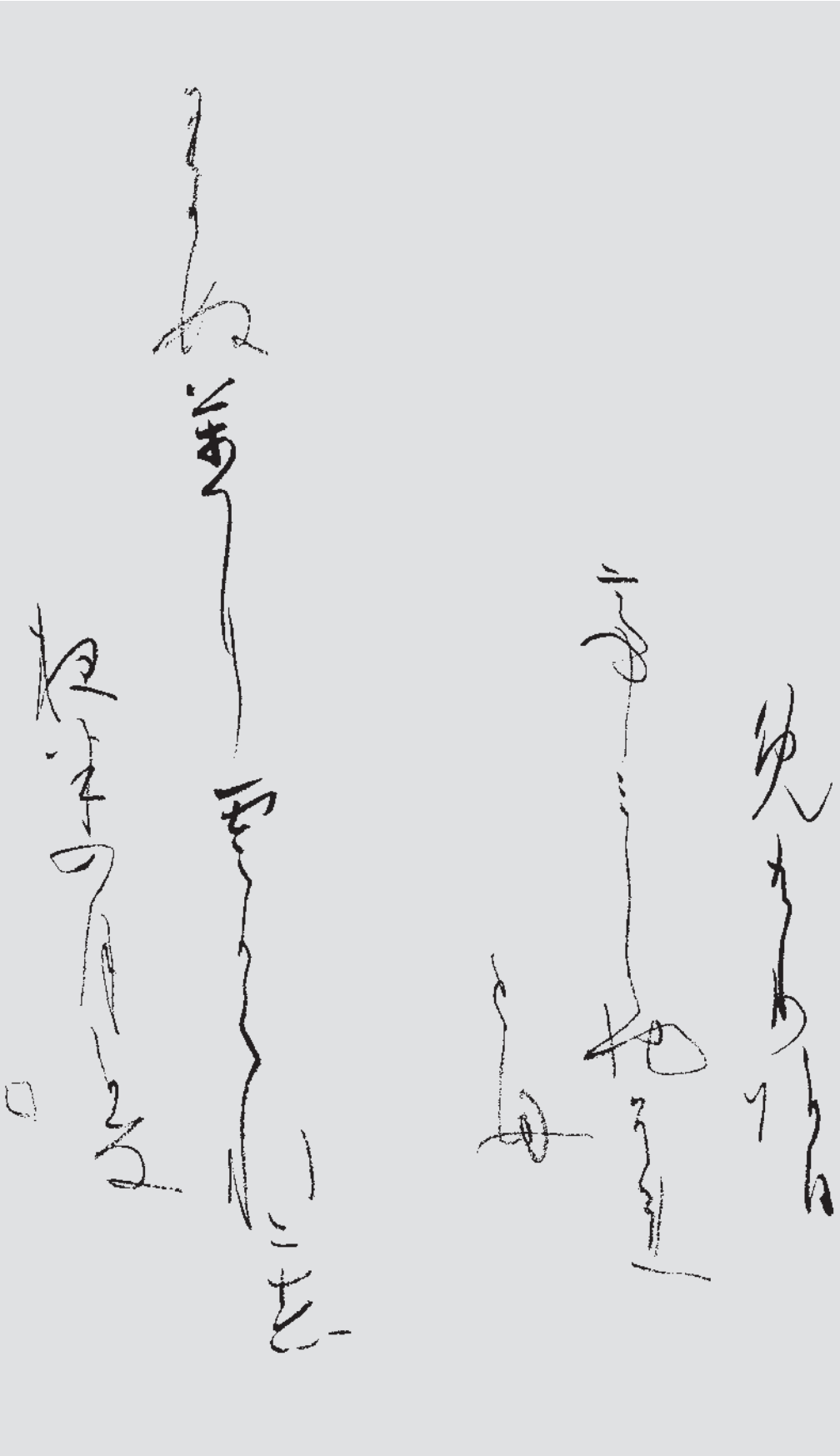
鈴木翡翠先生

夏きたりけりつばくらめ飛び交ふ街の時計臺白き正午をさし示す (三木露風)

半紙かな（初段以上）

めぐりあひて見しやそれともわかぬまに雲隠れにし夜半の月かな  
免九利阿日帝三 曾連 母王可 萬耳可 礼三志 可 奈

支部名 段 姓 号 (鉛筆可)



浮 乘 清 郷 先 生

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。  
 ※ちらし文字変換は自由

(7月10日締切)



半紙かな（1級～8級）

過ぎ易し牡丹ととも  
に在りし日は  
(安住敦)

支部名 級 姓 号 (鉛筆可)

□ 日 女 士 丹 花 水 先生

※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。  
※ちらし文字変換は自由

後藤真水先生

(7月10日締切)

実用文（準三段以上）

〈書風任意〉

此比の五月雨に道いとあしく、身  
つかれ侍れば、よそながら眺め  
やりと過ぐるに、箕輪・笠巻も  
五月雨の折にふれたりと、  
笠島はいづこ五月のぬかり道  
又部 長 姓 号

主幹 菅野翠濤

奥の細道より

（7月10日締切）

実用文（二段以下）

〈書風任意〉

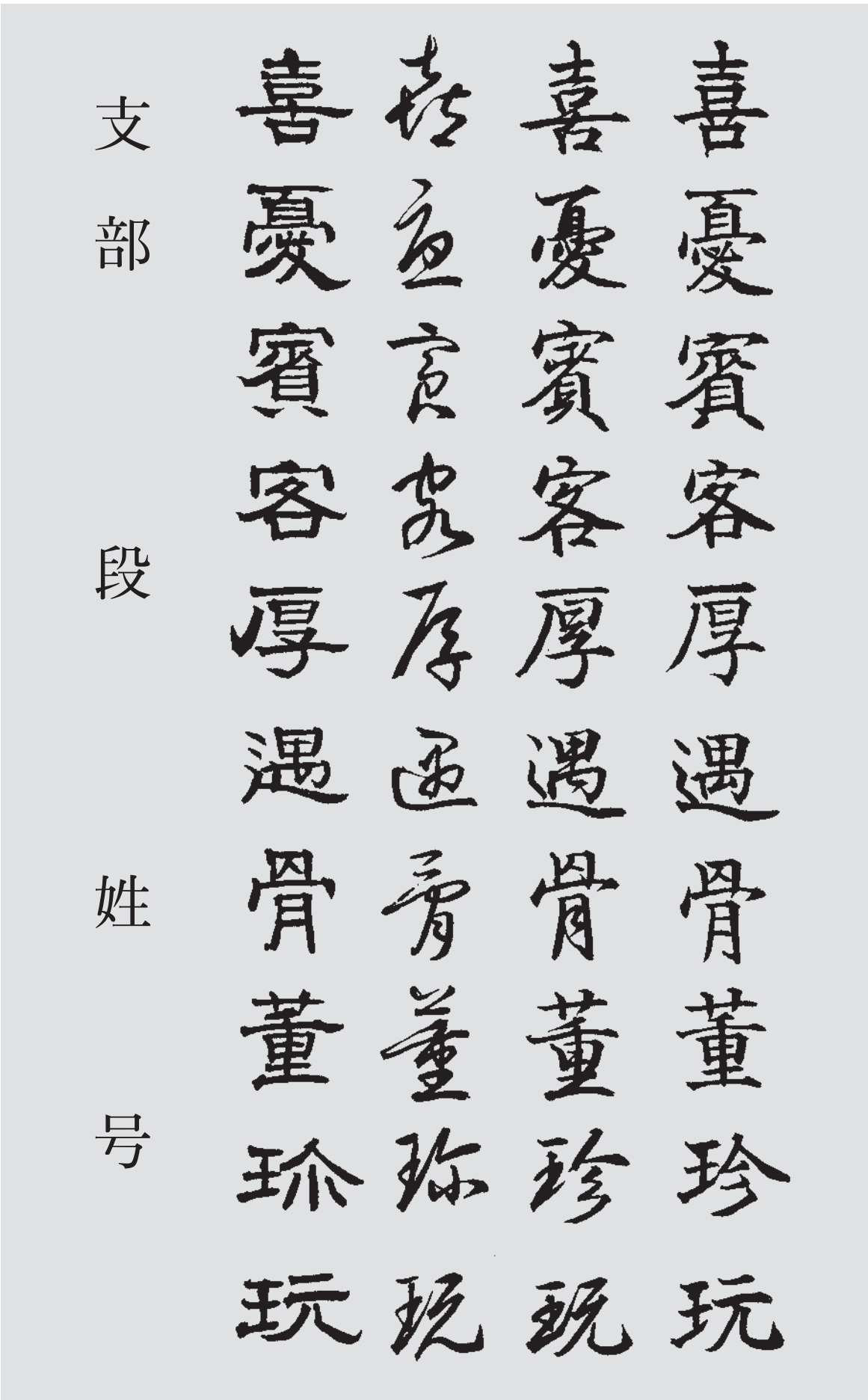
梅雨明けの待たれる今日この頃 先日は  
長岡に建築して下さった別荘竣工に  
際し 先生の素晴しい作品を御恵与  
頂き 感激しております

支部名 段級 姓 号

大越 三宗 先生

（7月10日締切）

細 字



支 部

段

姓

号

※一級〜八級は草書まで。初段以上は隸書まで。

珍ちん 玩がん  
珍しがつて大切にする。

名前は必ず楷書 17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

硬筆（初段以上）

梅雨入り前の麦の熟れる頃、取り入れ時  
を「麦秋」という。穀物はたいてい秋に熟す  
が、麦は夏に熟すのでよく目立つ。聖山も  
田畑もまだ青々とした中で、麦畑だけ金色  
の穂波が揺れている様は曲々かで美しくな

支部名

段

姓号

硬筆（4級以下）

支部名

級

姓

号

子を抱いて寝てゐる妻や喜雨休レ旧亀田  
町出身の俳人、渡辺軍平の句である。

本院定型用紙・たて半分に書く

齊藤 翡翠 流 先生

硬筆（1級～3級）

支部名

級

姓

号

子を抱いて寝てゐる妻や喜雨休レ旧亀田  
町出身の俳人、渡辺軍平の句である。

齊藤 翡翠 流 先生

（7月10日締切）

中2用

支部名 文化郷の

段級 郷土の

名前 文化郷の

田邊玉翠先生

中3用

支部名 賞會

段級 音日樂鑑

名前 賞會

田邊玉翠先生

(7月10日締切)

小6用

支部名  
 段級  
 名前  
 日強  
 光い

朝平霞山先生

中1用

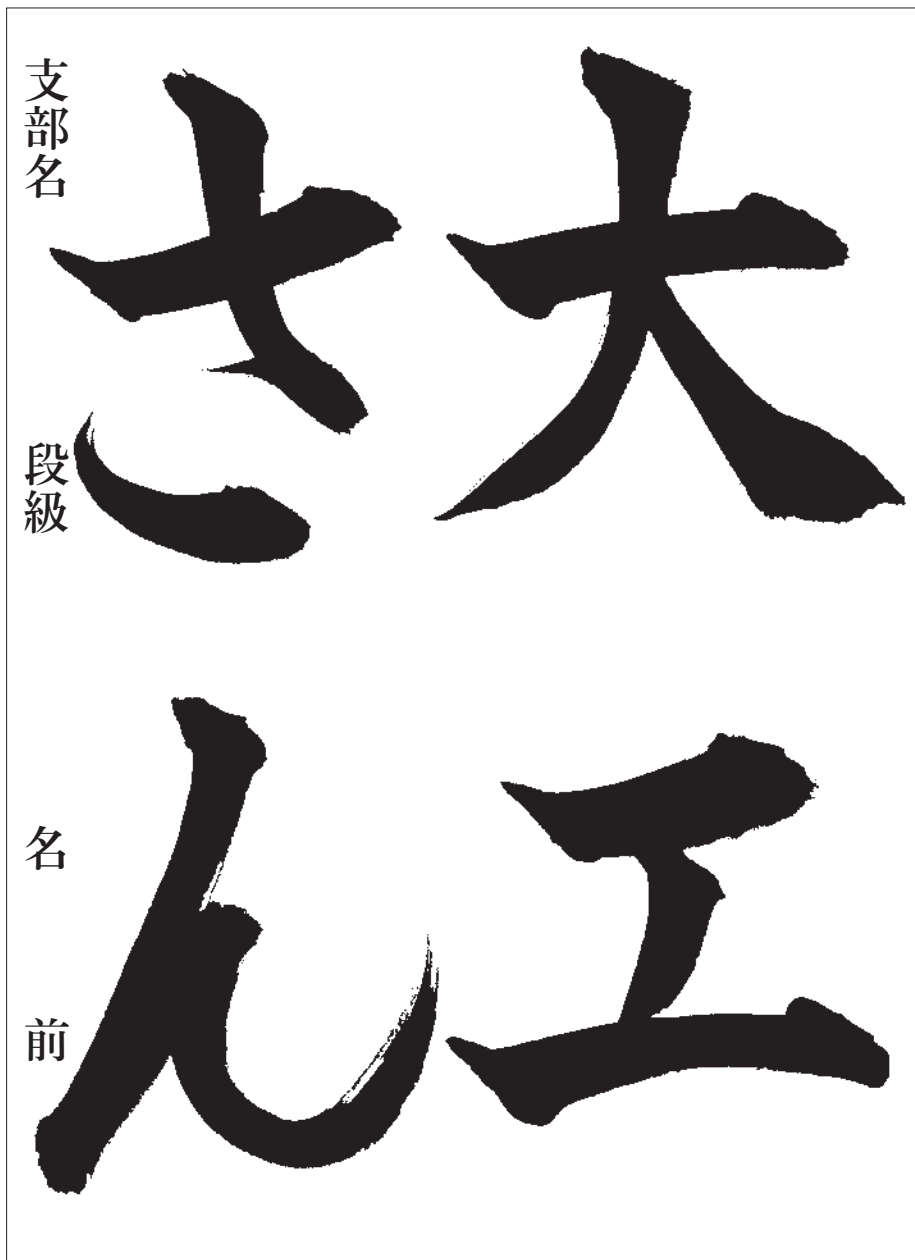
支部名  
 段級  
 名前  
 の夜  
 七夕星

田邊玉翠先生

(7月10日締切)



小4用



朝平霞山先生

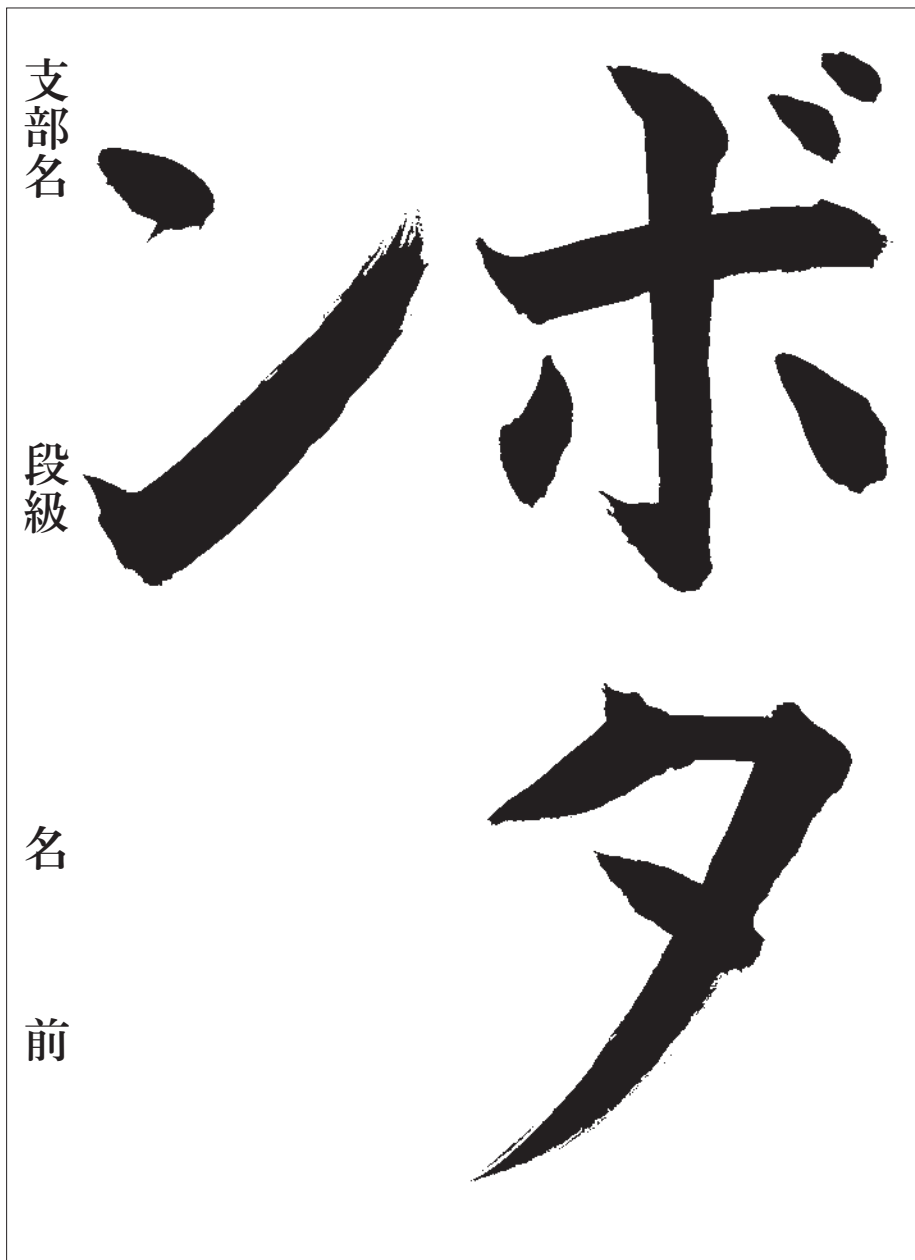
小5用



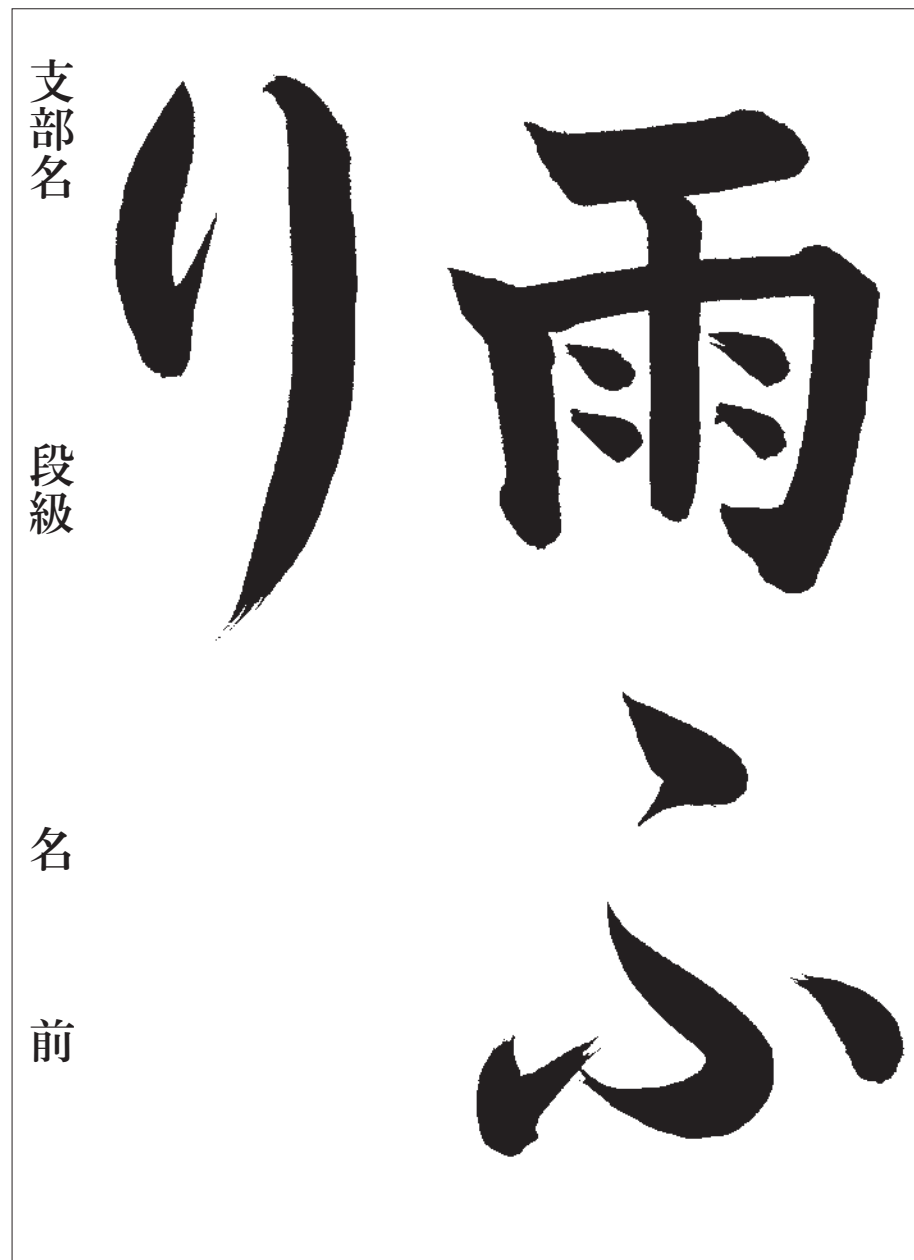
朝平霞山先生

(7月10日締切)

小2用



小3用



(7月10日締切)

中 1

結果より、精一杯努力  
することが大切です。

中 2

自然に恵まれ、四季の  
変化が美しい日本。

中 3

勉強に、運動に、絶好  
の季節が到来した。

小1・幼年用

支部名

段級

名

前

にあ

中1～中3

青柳江雲先生

(7月10日締切)

小1・幼年

わがまにのぼったらか  
かがみえました。

小1～小3

小 2

んと山にのぼった。  
日よう日におとうせ

若 月 久美子

小 3

たはよい天気だろう。  
西の空が明るい。あし

先 生

小 4

動物のしっぽは、色々  
な役目をしている。

小4～小6

小 5

漢字は、一字一字さま  
った意味があります。

齊 藤 翡 流

小 6

日曜日、友だちの家へ、  
自転車で行った。

先 生

(7月10日締切)

# 小学部小筆課題

支部名

段級

名

前

初夏の海

白い雲

主幹 菅野翠濤

# 中学部かな課題

支部名

段級

名

前

桜貝

長きつばさの海の  
ほ

季語Ⅱ「桜貝」

渚に桜貝がうちあげられている。春の海の上には一つの星が長い翼をひろげたように光を放っている、の意。夢幻的な句。

船久保 棠苑 先生

(7月10日締切)